

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	成人聴覚障害(視覚聴覚二重障害含む)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期	教室名	402
担 当 教 員	井之川 真紀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
成人の聴覚障害をもたらす疾患, 症状, 医学的治療を理解し, そのコミュニケーション障害の特徴とリハビリテーションについて学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
定期テスト100%(試験素点が60点以上を合格とする)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
テキスト:標準言語聴覚障害学「聴覚障害学」第3版 医学書院						
《授業外における学習方法》						
事後学習として、授業内で実施される資料や講義ノートを適宜見直し、知識の定着に努めて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
聴覚の仕組みや聞こえの知識、聴覚入力の低下を補う技術は、コミュニケーション支援全般に応用できるものです。STとして必要な素養と心得て学習してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の概要を理解し、成人聴覚障害をもたらす疾患と症状について説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害をもたらす疾患と症状について学ぶ			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝音難聴、感音難聴、混合難聴、先天性難聴、後天性難聴についてそれらの特徴を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害の種類について学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害によるコミュニケーション障害の特徴について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害によるコミュニケーション障害の特徴について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の評価(関連情報収集、コミュニケーションモダリティの選択など)について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害の評価について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の評価(聴力の評価)について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	聴力の評価について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の評価(聴取能力の評価、読話能力の評価)について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	聴取能力の評価、読話能力の評価について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の評価(発声発語の評価)について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	発声発語の評価について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害の評価(文字言語の評価、代償機器の効果の評価)について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	文字言語の評価、代償機器の効果の評価について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害のリハビリテーション基本方針、発症時期別の対応について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション基本方針、発症時期別の対応について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	人工内耳について理解し、その適応条件について説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(人工内耳)について学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	補聴器について理解し、その適応条件について説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(補聴器)について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴取能力と発声発語のリハビリテーションについて理解し、その概要について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(聴取能力と発声発語のリハビリテーション)について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	文字言語の使用、コミュニケーションストラテジー習得について理解し、その概要について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(文字言語の使用 コミュニケーションストラテジー習得)について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害認識と障害受容を促す支援について理解し、その概要について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(障害認識と障害受容を促す支援)について学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	視覚聴覚二重障害者への支援について理解し、その概要について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> テキスト PCスライド 配布資料(適宜) 確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(視覚聴覚二重障害者への支援)について学ぶ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の重複障害者への支援について理解し、その概要について説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害のリハビリテーション(その他の重複障害者への支援)について学ぶ		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	聴覚障害がもたらす障壁とバリアフリーについて説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	聴覚障害がもたらす障壁とバリアフリーについて学ぶ		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報補償について理解し、その概要について説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	情報補償について学ぶ		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人聴覚障害者に関する法制度、教育制度、社会資源の活用について理解し、その概要を説明することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	成人聴覚障害者に関する法制度、教育制度、社会資源の活用について学ぶ		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回講義から第19回講義における重要項目について理解し、各キーワードについて説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	第1回講義から第19回講義における重要項目について復習(総まとめ)する		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回講義から第19回講義における重要項目について理解し、各キーワードについて説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	第1回講義から第19回講義における重要項目について復習(総まとめ)する		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回講義から第19回講義における重要項目について理解し、各キーワードについて説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	第1回講義から第19回講義における重要項目について復習(総まとめ)する		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回講義から第19回講義における重要項目について理解し、各キーワードについて説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト ・PCスライド ・配布資料(適宜) ・確認問題(適宜) 	事前学習として、テキストの該当項を一読しておく
		各コマにおける授業予定	第1回講義から第19回講義における重要項目について復習(総まとめ)する		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 26 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 27 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 28 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 29 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 30 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 31 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 32 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 33 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 34 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 35 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				